

参考様式第1号

平成30年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 /

代表者	経理責任者	支出年月日	区分
元木	元木	30年6月2日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費
支払先			支払金額
八幡町会			1500 円
摘要（品名）	数量	単価	金額
活動報告会 会場費	一式	一	1500 円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 証

金額

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ92

但し 年 月 日 上記正に領收いたしました

八幡町会

Tel 040-0083 電話番号/040-0083
Fax 040-0083 Fax 040-0083

映入印紙

No.

(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区分	内容	
会議等の名称	議員活動報告会	
会議等の目的	<ul style="list-style-type: none">・荒木明美の議員活動、市政の動きについて報告する。・函館市民の方々から、日頃の生活の中で感じていることや、市政に対するご意見をうかがう。 <p>以上を目的としている。</p>	
日 時	平成30年6月2日（土）13:30～15:00	
場 所	八幡町会館	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	9人
支出内訳		金額
会場使用料	10～12時	1,500円
合 計		1,500円

参考様式第1号

平成30年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 2

代表者	経理責任者	支出年月日	区分
		30年6月16日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費
支払先			支払金額
函館中央病院			10,000円
摘要（品名）	数量	単価	金額
RIFCR研修会参加費用	1	10,000	10,000円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 書

主体的市民の会、
荒木 明美 様

¥ 10,000,-

RIFCR 研修会費として上記の金額正に領収致しました。

平成 30 年 6 月 16 日
函館中央病院 院長 本橋 雅壽

(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区分	内容	
会議等の名称	RIFCR研修会	
会議等の目的	性虐待を受けた子どもの話について、子どもたちを傷つけないように聞き取るにはどうしたらよいか、その方法を学ぶ研修。	
日 時	平成30年 6月16日（土）9:00～18:00	
場 所	函館中央病院南棟8階講堂	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	山田不二子（医師、認定NPO法人チャイルドファーストジャパン理事長）
	その他参加者	約40人
支出内訳		金額
参加費	10,000×1人=10,000	10,000円
合 計		10,000円

RIFCR 研修 参加報告・所見

主体的市民の会 荒木明美

日時：平成 30 年 6 月 16 日(土) 9:00～18:00

会場：函館中央病院南棟8階講堂

プログラム：RIFCR研修

講師：山田不二子氏 (医師、認定 NPO 法人チャイルドファーストジャパン理事長)

目的：この RIFCR 研修とは、米国ミネソタ州「子どもの福祉を最優先に」を基本理念に設立された多機関連携子ども虐待評価・研修センターのコーナーハウスが開発した面接プロトコルであり、その考え方・実際の面接について学ぶことを目的として受講した。近年増加している子どもへの虐待のうち、特に性虐待が最もインパクトが強く、他の人権侵害に通じるといわれているため、性虐待についての理解を深め、性虐待を受けた子どもへどのように接するのかを学びたく受講した。

所感：研修では、まず日本における児童保護制度について、児童虐待の認識、子どもを守るためにの法律、虐待に関する主な機関、児童虐待の発見・通告・調査・保護について学んだ。その後、RIFCR としての研修になり、子どもは性虐待をどのように経験するのか、虐待を打ち明けるプロセス、性的発達、RIFCR 面接プロトコル、講義・ロールプレイでの演習を行った。この研修により、細かく聞けばよいというわけではないこと、こどもから話を聞くのは必要最低限でないといけないことが強く印象に残った。「子どもが打ち明ける“とき”がある（タイミングの問題）」、「子どもを傷つけない（話を聞く中で、傷つけるリスクがあることを十分認識しないとならず、そうならないために細心の注意が必要）」、何よりも「チャイルドファースト（子どもを第一優先）」という意識をきちんと守ることが大切であることが分かった。著作権の関係で全体像、及び詳細部は挙げられないが、ロールプレイでは被害を受けたこどもの役、そのこどもから話を聞きとる大人の役、両方とも経験したのだが、他人に自分の経験を話すことへの躊躇を感じた。研修であること、大人同士であることを考えてもこれだけためらうことなのに、成長段階にある子どもが話すには、きちんとしたラポール形成ができるないと話せないのでないか、信頼関係をどう構築すればよいのか等考えた。当事者が自分の意思で「話す」ことの難しさを痛感した。また、子どもと面接して被害を必要最低限度聞き取る際のルールは、いじめや他の虐待の際にも活かせるということで汎用性があることがわかった。

受講するまでは、ここまで慎重で難しいことだと思っていなかった。知識・専門性がないとかえって悪い結果を招くことを知り、多くの先生や子ども達と接する人々に知ってもらいたいことだと感じた。

認定NPO法人チャイルドファーストジャパン RIFCR™トレーナーチームによる

RIFCR™ 研修会のご案内

主催：北海道子ども虐待防止協会道南支部、函館中央病院

共催：函館小児科医会

後援：函館性暴力被害防止対策協議会

子どもから性虐待を疑うような行動・言動が見られたとき、性虐待被害を打ち明けられたとき
子どもから適切に話を聞くことは、虐待環境から救い出すために
絶対に欠かせないステップです。

重要なのは初めの聴き取りで「聴き過ぎない」こと。

なぜ初めの聴き取りで聴き過ぎてはいけないのか、聴き取りの際どのようなことに
気を付けなければならないのかを知っていただくのが RIFCR™ 研修です。

【研修概要】

- * 子どもは性虐待をどのように経験するのか
- * 虐待を打ち明けるプロセス
- * 子どもの性的発達
- * 日本の児童保護制度
- * RIFCR™(リフカー)プロトコル

R = Rapport
I = Issue Identification
F = Facts
C = Closure
R = Reporting

①2018年6月16日(土)9:00~18:00(昼食休憩1時間)

②2018年6月17日(日)8:30~17:30(昼食休憩1時間)

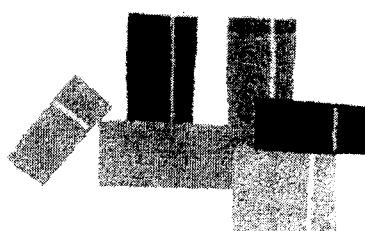
※いずれか1日。受付は15分前より。

【会場】函館中央病院 南棟8階 講堂

各日ともに 40名

※先着順で、定員になり次第こちらから連絡します。

10,000円(予定)



裏面の申し込み用紙を用いて、FAXにてお申込みください。

RIFCR™ 研修で、子どもを守る手段を学びませんか？

お問い合わせ先：函館中央病院 医療福祉相談室(田中・岡田・藤井)

〒040-8585 北海道函館市本町33番2号 TEL:0138-52-1231 Fax:0138-51-2069

受講証明書 Certificate of Attendance

荒木 明美 殿

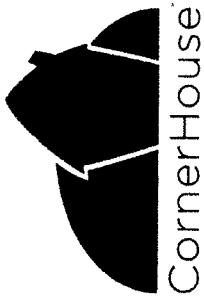
Akemi Araki

上記の者は、以下の研修を受講し、修了したことを証明する。
has attended the following training course:

子どもを守るパズルの1ピースとして
Your Piece of the Puzzle:
子ども虐待に対応する
Responding to Child Abuse

平成 30 年 6 月 16 日
June 16th, 2018

認定 NPO 法人チャイルドファーストジャパン
Child First Japan
理事長 山田 不二子
Fujiko Yamada, Director



CornerHouse

コーナーハウス多機関連携子ども虐待評価・研修センター



認定 NPO 法人
チャイルドファーストジャパン

Child First Japan